

学力向上に効果のある取組事例

中津市立沖代小学校

⑪ 小学校教科担任制の推進

取組の具体①

【教科担任制の概要】

- ①導入学年 5年・6年
- ②「小学校教科担任制推進のための専科教員」が担当する教科・学年・学級数
(教科)理科 (学年)4年・5年・6年 (学級数)7学級
- ③学級担任間で交換授業を実施している学年・教科
5年(国語、算数、社会、外国語)
6年(国語、算数、社会、家庭科)

年組	担任	国語	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	外国語
5年1組	A教員	A	B	C	推進	専科	A	A	A	B
5年2組	B教員	A	B	C	推進	専科	B	B	B	B
5年3組	C教員	A	B	C	推進	C	専科	C	C	B
6年1組	D教員	F	D	E	推進	専科	D	D	D	専科
6年2組	E教員	F	D	E	推進	専科	E	D	E	専科
6年3組	F教員	F	D	E	推進	専科	F	D	F	専科

【教科担任制を円滑に進めるための取組】

- ・授業中の児童の様子や配慮が必要な児童についての情報交換を頻繁に行う。
- ・出張や行事を早めに把握して週単位で日課表の確認を行い、授業時数をそろえていく。(学年主任が行う)
- ・それぞれの教科での子どもの頑張りや成長を記録するフォルダを作成し、学級担任が児童の学習状況を把握できるようにした。
- ・学年部の情報交換だけでなく、5年部と6年部で教科担任についての情報交換を学期ごとに行う。

取組の具体②

【授業の質を向上するために学校全体で行っている取組】

- ①誰もが主体的に学びに向かうことができるための授業改善
 - ・授業の流れを提示したり、キーワードを活用したりすることにより見通しを持って授業参加できるようにする。
 - ・学び合いの質の向上に向けて、ペアやグループ活動、ぶらぶらタイム(子どもが自由に動き、ヒントを得たり、教え合ったりする時間)を取り入れ、子ども同士の交流を学習活動に仕組む。
- ②板書カードの種類とチョークの色づかいの統一
 - ・めあてとふりかえりを青色、課題とまとめを赤色に
- ③「相手を大切にする話し方・聞き方」4つの約束の徹底
 - ・みんなに聞こえる声で話す
 - ・相手の方を見て聞く
 - ・うなずきながら聞く
 - ・とちゅうで口をはさまずに聞く

板書の型を共通理解

〈授業前〉



〈授業後〉



ぶらぶらタイムの様子

